

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門中学部		学 年	1 年
教科等名		日常生活の指導		学習グループ(教育課程)	A（自立）B（知的）
ねらい		(知・技) 食事や教室環境に関する衛生マナーの習慣を身に付け、自分でできることを増やそうとする。 (思・判・表) 身辺処理の課題に工夫して取り組み、支援が必要な時には依頼の仕方を考えて伝えようとすることができる。 (主) 係活動に意欲的に取り組んだり、日常生活動作に積極的に取り組んだりしようとしている。			
担当教師		教師：長谷川真一 足立礼佳 新井茉菜 榎崎いづみ 田中稔子 高野寿子 井上由里子 内田亮介 C G：河崎千恵美 曾根浩美 黛誠子			
年間授業時数		1 9 2 単位時間			
使用教科書		なし			
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	指導の工夫	
4	自分から挨拶しよう	1 9 2	○日常的なマナー（挨拶など） ◆相手の顔を見て、発声や身振りで挨拶をする ◆身近な教師に自分からコミュニケーションをとろうとする	・写真やイラストなど、視覚的に提示して意識づける ・毎回同じ言葉掛けで提示する ・個に合わせた排せつ指導を行う ・安定した姿勢、呼吸状態で食事を摂る ・家庭と連携を図り健康状態について細かく把握する ・毎日繰り返し活動することで、係仕事などの役割の理解を促す	
5	健康を意識しよう		○日常生活動作の指導（協力動作など） ◆安全な食事の仕方を学ぶ ◆おむつ替えや着替え、トイレの際に協力動作をする		
6	係仕事をしよう		○健康管理の指導（水分補給など） ◆健康に留意する		
7	見通しをもって活動しよう		○係活動など ◆係仕事を積極的に行う ◆学校生活の見通しをもち、主体的に活動する		
9	(通年)				
10					
11					
12					
1					
2					
3					

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 中学部		学 年	1 年
教科等名		国語・数学		グループ名（教育課程）	A（自立）
ねらい		(知・技)・我が国の言語文化に触れ、日常生活に必要な身近な言葉を学ぶ。 ・音や光、振動などの教材を通して、手指の操作性を高める。 (思・判・表)・物語や言葉が表す事柄をイメージしたり、受け止めたりする力を養う。 ・追視や身体の動き、発声などで自分の気持ちを伝えようとする。 (主)・身の回りにあるものに興味・関心をもち、具体的体験や再現活動を通して、言葉や数の学習に意欲的に取り組もうとする。			
担当教師		教員：長谷川真一 足立礼佳 新井茉菜 榎崎いづみ 田中稔子 高野寿子 井上由里子 内田亮介 C G：河崎千恵美 曽根浩美 黛誠子			
年間授業時数		1 1 7 単位時間			
使用教科書		「かこさとし おはなしのほん⑦ からすのパンやさん」(偕成社) 「子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび(上)ひらがな 50 音」(太郎次郎社) 「五味太郎ゲームブックNo.1 さがしてみよう みつけてみよう」(偕成社)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点)	指導の工夫	
4	「いろいろバス」	1 9	○詩の朗読、絵本の読み聞かせを通して言葉に親しむ。	・繰り返しのある展開で見通しをもちやすくする。	
5			◆言葉の抑揚やリズムを感じる。		
			◆繰り返しの言葉を聞いて、話の展開に見通しをもつ。	・色のマッチングをして「同じ」を意識しやすくする。	
			○再現活動を通して、色や数に親しむ。		
			◆色を意識して好きな具体物を選ぶようとする。		
			◆数唱に親しみ、数えることに意識を向ける。		
6	「からすのパンやさん」	2 1	○絵本を通して、パンや色、数について知る。	・話の雰囲気を感じられるように、群読や呼びかけをする。	
7			◆楽しい話の雰囲気を感じ、再現活動に取り組む。		
			○数唱に合わせて、具体物を数える。		
			◆数字の箱に入れようとすることができる。		
9	「おべんとう」	2 5	○絵本を通して、お弁当や食べ物について知る。	・個別に扱いやすいスイッチを用意する。	
			◆パワーポイントの絵本教材をスイッチ操作でページをめくることができる。		
			◆意欲的に再現活動に取り組む。	・分かりやすい色、素材を用いて、意欲を喚起する。	
			○お弁当作りの再現活動を通して数に親しむ。		
			◆一つずつ箱に入れたり、数えたりしようとする。		
11	「さがしてみよう みつけてみよう」	2 3	○色、形などの特徴が同じものを意識する。	・差異を明確にし、特徴をわかりやすくする。	
			◆見たり、触れたり、聞いたりして同じものに気づく。		
			○同じものの数を数える。		
			◆数唱に合わせて追視したり触れたりしようとする。		
1	「かさこじぞう」	9	○絵本の読み聞かせや再現活動を通してお正月に行う出来事を知る。	・書見台を使用し手応えを感じて運筆できるようにする。	
			◆自分で筆を動かし、書初めをすることができる。		
2	「にじいろのさかな」	1 9	○詩の朗読、群読、絵本の読み聞かせを通して言葉のリズムに親しみ、物語のもつ雰囲気を感じる。	・声や身振りに変化をつけ、物語の世界の雰囲気が伝わるようにする。	
			◆物語を聞いて感じたことを表情や声、仕草で表現しようとする。		
3			◆魚 1 匹に 1 枚ずつ鱗を貼ることができる。		

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 中学部	学 年	1 年
教科等名		美術	学習グループ(教育課程)	A (自立)
ねらい		(知・技) 身の回りの自然物など、様々な素材に触れながら造形活動に取り組む。 (思・判・表) 色や形を自分なりの方法で選び、自分の身体や道具を使って変化させ、工夫して作品を作る。 (主) 作りだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより、生活を豊かなものにする。		
担当教師		教師：長谷川真一 足立礼佳 新井茉菜 榎崎いづみ 田中稔子 高野寿子 井上由里子 内田亮介 C G：河崎千恵美 曾根浩美 黛誠子		
年間授業時数		74 単位時間		
使用教科書		学習研究社「あそびのおうさま はじめてぬるほん」		
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4	春の装飾を作ろう	29	○好きな色を選択し、画用紙に貼る。 ◆数種類のお花紙から好きな色を選び、丸めたり破ったりして形を変化させ、画面いっぱい貼る。	・制作前に実演を行い、見通しがもてるようにする。
5	体育発表会に向けて		○刷毛や筆などを使って体育発表会に向けた装飾を制作する。 ◆手や腕を動かし、大きな画面に表現することで、作りだすことの楽しさに気付く。	・目の前で色紙や具体物を提示し、好きな色、形を選択できるようにする。
6	粘土で表現しよう		○様々な感触の粘土を作って触れる。缶、カップ、紙など材料に付けたり、型抜きをしたりして立体作品を制作する。 ◆粘土を手の平全体で触れ、握ったり、押したりして感触を受け止めながら制作する。 ◆形が変化する様子に注目したり、材料と組み合わせることで作品ができる様子を期待したりして作る。	・生徒の実態や興味・関心に合わせた材料や道具を用意する。姿勢や補助具を工夫し、角度、配置を調節する。
7				
9	身近な物で作ろう ～楽器作り～	26	○牛乳パックや紙皿など身近な材料を使い、折ったり、はさみで切ったり、糊で貼ったりして楽器を制作する。 ◆はさみや糊の使い方を思い出し、身近な材料に触れながら形を変化させる。 ◆出来上がりに期待しながら作ることで、作りだすことの楽しさに気付く。	・必要に応じて教師が手を添え、素材の感触を味わいながら制作に取り組めるようにする。
10				
11	私のアクアリウム		○スパンコールやビーズ、ラメ等を使ってアクアリウムを制作する。 ◆好きな色や材料を選択し、色の変化に注目したり、感触を味わったりしながら冬や海の景色を制作する。	・学習を積み重ねていく中で、生徒が見通しや期待感をもって活動できるようにする。
12				
1	自分の色でモダンテクニック	19	○筆、ローラー、スポンジ等を使って混色し、色を作る。 ○モダンテクニックの手法を使い、模様作りや表現を楽しむ。 ◆自分の得意な動きでモダンテクニックの手法に親しむことができる。	・振り返りの時間では、作品を鑑賞し合う時間を設け、頑張りを発表して称賛し、意欲につなげる。
2				
3	卒業を祝う装飾を作ろう		○刷毛や筆などを使って卒業を祝う壁面装飾を制作する(共同作品)。 ◆手や腕を動かし、大きな画面に表現することで、作りだすことの楽しさに気付く。	

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 中学部	学 年	1 年
教科等名		音楽	学習グループ(教育課程)	A(自立)
ねらい		(知・技) 音の響きやリズム、強弱の変化に気付いて関心に向け、合図に合わせて身体表現や発声、演奏を行うことができる力を身に付けようとする。 (思・判・表) 範唱や範奏に注目し、様々な曲想を受け止め、関心や興味をもって活動することができる。 (主) 教師とともに、すすんで音楽活動を楽しもうとする態度を養う。		
担当教師		教師：長谷川真一 足立礼佳 新井茉菜 榎崎いつみ 田中稔子 高野寿子 井上由里子 内田亮祐 C G：河崎千恵美 曾根浩美 黛誠子		
年間授業時数		7 2 単位時間		
使用教科書		10+1 人の絵本作家 オリジナルソング集 うたのパレット (偕成社)		
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4	季節の歌に触れよう 楽器を鳴らそう 音を感じよう	2 6	○始まりの歌 終わりの歌 ◆授業の始まりと終わりが分かる。楽器の音に気付く。順番に楽器が来ることを知り、期待感をもつ ○校歌 ◆手話で校歌を歌い、親しみをもつ。 ○季節感のある日本歌曲、文部省唱歌 教科書のオリジナルソング等 ◆鑑賞したり一緒に歌ったりすることでイメージをもち、感じた気持ちを自分なりの表現で伝える。表情や発声、身体の動きで表現する。(上記3項目は年間で実施) ○一緒に鳴らそう:楽器の音色を聴いたり、触れたりする。 ◆楽器に関心をもち、主体的に参加しようとする。 ◆楽器の音を受け止め、音色や音の大きさの違いを感じる。	・相手と関わることのできる環境を整え、自分からの主体的な動きを引き出せるような支援をする。 ・身の回りの様々な音を意識できるようにする。 ・楽器や音の響きを身体で感じやすいように、楽器の位置や演奏しやすい姿勢を工夫する。 ・視覚的に分かりやすい教材(大型テレビやイラスト等)を用意する。
5				
6				
7				
9	季節の歌に触れよう リズムを楽しもう 音楽に合わせて身体を動かそう	2 6	○打楽器と音程のある楽器を使った簡単な合奏 ◆曲調を受け止め、リズムに合わせて身体を動かしたり、自ら楽器に触れようとしたりする。楽器に直接手で触れたり、バチやマレットを持ったりして、楽器を鳴らそうとする ○ダンスや手話の動きを付けた歌 ◆曲のリズムを受け止めて、教師と一緒に身体を動かそうとする。 ◆車いすの動きを受け止め、音楽を聴きながら活動を楽しむ。	・個別の課題に応じ、音の鳴りやすい楽器を準備する。 ・役割分担や順番に取り組む、グループごとに交替するなど、互いに注目される場面を設定する。
10				
11				
12				
1	季節の歌に触れよう	2 0	○箏、和太鼓などの音の響きを感じ取る。 ◆音の響きを受け止め、身体全体で表現する。 ◆和楽器に興味をもち、自分から演奏しよう、触ってみようという態度を培う。 ○卒業式に向けた合唱曲 ◆合唱曲の鑑賞や、メロディーを教師と一緒に歌う経験を通して、卒業式へのイメージをもち、気持ちを向ける。	・「やりたい」「もっと」を引き出す環境づくりを行う。
2	和楽器の響きを楽しもう			
3	卒業式に向けてみんなで歌おう			

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 中学部		学 年	1 年
教科等名		保健体育		学習グループ(教育課程)	A (自立)
ねらい		(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら、楽しく表現運動を行うことができる。 (主) 友達とともに安全に楽しく運動しようとする態度を養う。			
担当教師		教師：長谷川真一 足立礼佳 新井茉菜 榎崎いづみ 田中稔子 高野寿子 井上由里子 内田亮介 C G：河崎千恵美 曾根浩美 黛誠子			
年間授業時数		4 6 単位時間			
使用教科書		げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき！（金の星社）			
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導の工夫
4	授業参観体育発表会の練習（玉入れ） 授業参観発表	1 1	○体育発表会の種目練習 ◆集団を意識しながら発声で気持ちを表したり身体を動かしたりして意欲的に参加する。 ◆それぞれの目標を立て、自発的に手を動かして教具に触れ、目標を達成する。		・繰り返し練習し、学習に見通しをもてるようにする。 ・支援方法を工夫し、主体的な動きを引き出す。
5					
6					
7	水泳	1 4	○水慣れ、水中でのリラクゼーション ・背浮・流れるプール ・個別課題 ◆水に親しみ、浮力を感じる。		・補助具を使用し、恐怖感や抵抗感を和らげる。
9					
10	身体づくり運動（器械運動・粗大運動）	1 2	○トランポリン、マットなどでの感覚運動 ◆教具を使った感覚運動を通じて、身体感覚を高める。また様々な姿勢を経験する。 ◆跳ぶ、揺れる、回るなどの感覚を経験することで固有感覚を養う。		・揺れや傾きに対して自発的な動きが出るように、動きに強弱をつける。 ・支援方法を工夫し、主体的な動きを引き出す。
11					
12					
1	デフリンピック	9	○デフリンピックについて ・デフリンピックについての動画を鑑賞し、ユニバーサルスポーツを体験する。		・聴覚障害理解に関する映像教材を準備する。 ・個々の運動機能に応じた教材を用いたり支援方法を工夫し、主体的な動きを引き出す。 ・目標物などを見やすくする。 ・簡単なルールを設定する。
2	球技（ハンドサッカー）		○ハンドサッカー ◆目標物を意識してシュートする。		
3	球技（ボッチャ）		○ボッチャでの投球 ◆自分なりの投球方法を身に付ける。 ◆ルールを理解し、ゲームに楽しく参加する。また、ゲームを通して仲間と協力する力を育てる。		

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 中学部	学 年	1 年
教科等名		生活単元学習	学習グループ(教育課程)	A (自立)
ねらい		(知・技)様々な活動を通して、自分、身近な人、社会、自然に関心をもち、生活において基本的な習慣や技能を身に付ける。 (思・判・表)季節行事などを通して自然の変化や季節、日本の文化を感じ、興味・関心の幅を広げることができる。 (主)繰り返し活動する中で自分の役割に気付き身体を動かして役割を果たすことができる。		
担当教師		教師：長谷川真一 足立礼佳 新井茉菜 榎崎いづみ 田中稔子 高野寿子 井上由里子 内田亮祐 C G：河崎千恵美 曽根浩美 黛誠子		
年間授業時数		1 5 9 単位時間		
使用教科書		「くまたくんのえほん6 ぼくしんかんせんにのったんだ」(あかね書房)「改訂版 体験を広げるこどものずかん① どうぶつえん」(ひかりのくに)「生活図鑑カード」「たべものカード」「英語のうたカード」(くもん出版)「いきてるってどんなこと？」(福音館書店)		
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	掃除をしよう	4 7	○教室や廊下の清掃 ◆自分の役割に気付き、掃除機やほうき、ぞうきん等を用いて掃除をすることができる。	・扱いやすい用具を使用する。
	外国語に親しもう		○英語の歌、身体活動など ◆外国語の響きやリズムに親しむ。	・視覚や音で理解できるようにする。
4	季節を感じよう(春) 栽培(野菜)	7	○校内散策 春の制作 ◆春の草花や行事を通して季節を感じる。 ○屋外での栽培活動 種まき・苗植え ◆土や植物(種・苗)に触れ自然に親しむ。	・触る、嗅ぐ活動を通して季節を感じられるようにする。
5	体育発表会に向けて	1 0	○応援グッズの作成 ◆グッズ作成を通して仲間を応援する気持ちをもつことができる。	・選択できる教材を用意し、生徒の主体性を引き出す。
6	季節を感じよう(梅雨)	1 2	○水遊びや傘遊びを通して、梅雨を体験する。 ◆感触や音、匂いなどで梅雨の季節をイメージすることができる。	・実際の水や雨の音などを使用し、五感で感じられるようにする。
7	夏祭りをしよう	8	○うちわや神輿の制作を通して祭りを体験する。 ◆得意な制作方法を見付けたり、新しい方法を獲得したりすることができる。	・主体的な動きを製作工程に取り入れる。
9	収穫(野菜)	1 6	○季節の野菜の収穫 ◆収穫の喜びを感じ、自分で作った野菜の形、匂い等に親しむ。	・扱いやすい用具を使用する。
10 11	社会見学に向けて	2 3	○社会見学事前事後学習 ◆社会見学に見通しをもって参加する。 ◆振り返りの中で、活動内容を思い出す。	・視覚教材を用いて、行先への見通しや期待をもてるようにする。
12	季節を感じよう(冬)	1 1	○落ち葉や収穫した野菜などを使って制作 ◆素材の感触や香りを味わうとともに、素材が変化していく様子に注目して造形を楽しむ。	・安全に配慮した道具を使用する。
1 2	日本の文化に触れよう	1 6	○正月遊びを体験する。 ◆正月遊びを通して、友達に関心を向けることができる。 ○節分の制作や体験をする。 ◆節分の雰囲気を感じ、日本の文化に親しむ。	・季節が感じられる曲などを使う。 ・制作手順を事前に示し、見通しがもてるようにする。
3	1年間のまとめ	9	○一年間に学習したことを振り返る。 ◆教材や写真で一年間の頑張りを振り返ることができる。	・頑張ったことを、発声や視線、表情など、自分なりの方法で伝えられるよう支援する。

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 中学部	学 年	1 年
教科等名		特別活動（学級活動）	教育課程	知的代替／自立
ねらい		(知・技) 集団活動をする上でのルールを意識し、友達や教職員と関わりを通して、コミュニケーション能力の向上を図る。 (思・判・表) 友達とともに活動することに楽しさを感じ、気持ちを表すことができる。 (主) ゲームを通して集団活動の楽しさを学び、様々な活動に主体的に参加する。		
担当教師		教師：長谷川真一 足立礼佳 新井茉菜 榎崎いづみ 田中稔子 高野寿子 井上由里子 内田亮介 C G：河崎千恵美 曾根浩美 黛誠子		
年間授業時数		37 単位時間		
使用教科書		なし		
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容◆ねらい（評価の観点）	指導の工夫
4	新転入生歓迎会	13	○新転入生歓迎会に期待感をもって参加する。	・A・B学習グループの生徒の活動が偏らないように配慮する。 ・写真を映し出す視聴覚機器を使用する。
5	学年の歌		◆中学生になった自覚を高める。	
6	年間予定について		○曲を決める。友達のよいところを発表して、歌詞を考える。	
7	1学期まとめ会		◆学年の歌をみんなで考えて、学年の時間の始まりを意識し、集団意識を高める。	
9	夏の思い出の発表	13	○年間予定を知り、係決めをする。	・生徒が自発的に取り組めるように配慮する。
10	防災訓練 事前・事後指導		◆自分の係を意欲的に決める。	
11	虹輝祭事前・事後指導		○友達を意識して物のやり取りを含むゲームを行う。	
12	2学期まとめ会		◆友達を意識して働きかけたり、相手の顔を見て活動することができる。	
1	冬休みの思い出発表	11	○努力したことを発表する。	・生徒会選挙を通して、来年度自分たちが学部をリードすることを意識させ、意欲がもてるようにする。
2	生徒会選挙 事前・事後学習		◆自分の気持ちを皆に伝えることができる。	
3	3学期まとめ会		○自分の気持ちを皆に伝えることができる。	

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 中学部		学 年	1 年
教科等名		自立活動		学習グループ（教育課程）	A（自立）
ねらい		(1) 健康を保持し、基本的な生活習慣を形成する。また、基礎的体力を付ける。(健康の保持) (2) 学習を通じて、教師との一対一の関わりを深める中で、心理的安定を図り、コミュニケーション能力を高める。(情緒の安定、コミュニケーション) (3) 身体のリラクゼーションや運動・動作を通じて心身の健康の維持向上を目指す。(健康の保持、身体の動き) (4) 日常生活に必要な身の回り処理に関する動作や、学習のための動作を身に付ける。(環境の把握)			
担当教師		教師：長谷川真一 足立礼佳 新井茉莉 榎崎いづみ 田中稔子 高野寿子 井上由里子 内田亮介 CG：河崎千恵美 曾根浩美 黛誠子			
年間授業時数		394 単位時間			
使用教科書		なし			
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導の工夫
4	個に応じた課題の取り組み	394	○健康の保持 ◆生活リズムの安定や調整を図る。 ◆当日の体調に合わせて課題に取り組む。		・当日の体調や身体・呼吸状態、気持ちに十分配慮し、それらに応じた取り組みを安全に行う。 ・個々の生徒の実態に応じた課題を設定する。 ・生徒が少しでも多く自発的な活動ができるような題材を提示する。
5	健康の保持		○排せつ指導 ◆個の実態に応じて定時排せつやトイレでの成功、排せつ有無の表出を目指す。		
6	人間関係の形成		○水分補給 ◆水分の時間に、誰とでも適切な飲み方で飲めるように習慣化する。		
7	コミュニケーション		○排痰の取り組み ◆安定した呼吸状態を整える。		
9	心理的安定		○身体での取り組み ◆体幹を緩め関節可動域を確保するためのストレッチ、ポジショニング、上肢の活動、立位やうつ伏せ、側臥位など、いろいろな姿勢をとる。		
10	身体の動き		◆筋緊張を調整することにより、リラックスする。		
11	環境の把握		◆緊張を緩和し、関節の変形や拘縮の予防を図る。		
12	個別課題		○歩行（手引き、ウォーカー等） ◆バランスを取り、歩行練習をする。		
1	(通年)		○感覚機能とコミュニケーションの取り組み・諸感覚を使った活動・手遊び、歌、楽器、本読みなど		
2			◆表情、発声、動きなどで自分の気持ちや要求を表現し、教師とのやり取りを深める。		
3					